住民税非課税世帯支援給付金(7万円)申請書(請求書) (申請を必要とする世帯の場合)

支給市区町村(※ <u>基準日時点</u> の市区町村)						
吹	田	市	長	毆		

申請額 · 請求額 70,000円

吹田市 受付印

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請•請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏 名	生年月日	現	住	所
	明治・大正・昭和・平成・令和			
	年 月 日	電話	()

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和5年12月1日時点の世帯の全ての構成員について記載

	(フリガナ)	申請 者と の柄	生年月	日	令和5年1月1 日時点の住所	異なる場合には 令和5年1月1日時点の 住所を記載	令和5年度 住民税均等割課税状況
1	(申請者)	本人			□現住所と同一 □異なる		□課税 □非課税 □未申告
2			明·大·昭·平·令 年	月 日	□現住所と同一 □異なる		□課税 □非課税 □未申告
3			明·大·昭·平·令 年	月 日	□現住所と同一 □異なる		□課税 □非課税 □未申告
4			明·大·昭·平·令 年	月 日	□現住所と同一 □異なる		□課税 □非課税 □未申告
5			明·大·昭·平·令 年	月日	□現住所と同一 □異なる		□課税 □非課税 □未申告

- □ 世帯全員が6名以上のため申請書が複数枚になります。
- ※ 該当する場合は口にチェック(レ)して、新たな申請書に6人目以降の世帯員の情報を記載してください。
- 3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者の口座とします。)※長期間入出金のない口座を記入しないで下さい。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支 店 名	分類	口座番号 (<u>右詰め</u> でお書きください)	ロ 座 名 義 ※「1.申請・請求者」名義に限る。
銀行	本店 支店	普通		フリガナ
金庫信組	支所 出張所	当座		
金融機関コード 農協	支店コード	貯蓄		

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にチェン	ック(レ)してください。						
□ 以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同:	意 します。						
① 住民税非課税世帯支援給付金(7万円)(以下「給付金」と	こいう。)の支給要件に該当します。						
② 世帯の中に、 住民税課税となる所得があるのに 未申告で	である者はいません。						
③ 世帯の全員が、令和5年度住民税均等割非課税である。	世帯の全員が、令和5年度住民税均等割非課税である。						
④ 世帯全員が、住民税が課されている他の親族等の扶養を (ただし、扶養者と離婚、死別している場合や扶養者から (元)配偶者や親族等に扶養されていないものとみなしま	の暴力等を理由に避難されている場合等については、						
5 申請者が属する世帯の状況に記入いただいた児童につい	いては、扶養していることに相違ありません。						
⑥ 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、市がよう うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・1	必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行 是供することに同意します。						
⑦ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行いま	す。						
8 この申請書は、市において支給決定をした後は、給付金の	の請求書として取り扱います。						
ඉ 市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振月30日までに、市が申請・請求者に連絡・確認できない場合	込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年4 合に、給付金が支給されないことに同意します。						
10 給付金の支給後、本申請書の記載事項について虚偽である。 ことが判明した場合には、給付金を返還します。	あることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しない						
① 同一世帯について、住民税非課税世帯または、住民税均 受給していた場合には、返還します。	等割のみ課税世帯支援給付金を受給済ではありません。						
『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』 ※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー) など、受取口座の(コピー)をご用意ください。) -カード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート、在留カー の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し 日)までに離婚したことが確認できる書類の写し(コピー)』						
本申立ての内容に相違ありません。							
令和 年 月 日 申請者氏名							
■代理手続・受給を行う場合のみご記入ください(※ 代理人の本	人確認書類の写し を添付してください)						
代理人の氏名	代理人住所 および 連絡先						
Tag							
世帯主(受給者)との関係 代理人生年月日	電話 () 記の者を代理人と認め、住民税非課税世帯支援給付金の手続・受給を委任します。						
1. 同一世帯 3. その他	世帯主 年 名 (又は記名押印) 印						
2. 法定代理人 ()	氏名						

記入例

住民税非課税世帯支援給付金(7万円)申請書(請求書) (申請を必要とする世帯の場合)

文給市区町村(※基準日時点の市区町村) 吹田市長 申請額 · 請求額 70.000円

吹田市 受付印

裏面の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏 名	生年月日	現 住 所
スイタ タロウ		大阪府吹田市泉町123-45
吹田 太郎	明治·大正·昭和·平成·令和 55 年 10 月 10 日	電話 06 (××××) ××××

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令 該当するものに**ょ**を記入してください。(いずれかにょ) て記載

	(フリガナ)	申請 者と の続 柄	生年月日	令和5年1月1 日時点の住所	異なる場合には 令和5年1月1日時点の 住所を記載	令和5年度 住民税均等割課税状況
1	(申請者)	本人		☑現住所と同一 □異なる	,	▼ □課税 ☑非課税 □未申告
2	スイタ ハナコ 吹田 花子	妻	明·大昭平·令	□現住所と同一 ☑異なる	〇〇県〇△市〇〇町〇〇	□課税 ☑非課税 □未申告
3			明·大·昭·平·令 年 月 日	□現住所と同□異なる	a har la a me tra ma	□課税 □非課税 未申告
4	申請者が属す 全員を記入し			□現住所と同 日 □異なる 1	見住所と令和5年1月1 特点の住所が異なる方に 月1日時点の住所を記	よ、 ^{課税} 非課税
5			年月日	□現住所と同 □異なる	、てください。 -	無税 □井課税 □未申告

- □ 世帯全員が6名以上のため申請書が複数枚になります。
- ※ 該当する場合は口にチェック(レ)して、新たな申請書に6人目以降の世帯員の情報を記載してください。
- 3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者の口座とします。)※長期 世帯主の通帳等を確認し、振込 先口座を記入してください。 【受取口座記入欄】

ロ 座 名 義 ※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ロ座番号 (右詰めでお書きください) 金融機関名 支 店 名 分類 四一八 スイタ タロウ 普通 フリガナ 銀行金庫 ゆうちょ 当座 2 3 4 5 6 7 8 信組 出張所 吹田 太郎 金融機関コード 9 9 0 0 貯蓄 支店コード

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、 <u>口にチェック(レ)してください</u> 。					
☑ 以下の全ての誓約・同意事項について確認	認し、誓約・同意します。				
① 住民税非課税世帯支援給付金(7万円)(以下「給付金」という。)の支給要件に該当します。					
② 世帯の中に、 <u>住民税課税となる所得がある</u>	るのに 未申告である者はいません。				
③ 世帯の全員が、令和5年度住民税均等割割	非課税である。				
④ 世帯全員が、住民税が課されている他の彩 (ただし、扶養者と離婚、死別している場合 (元)配偶者や親族等に扶養されていないも	現族等の扶養を受けている世帯ではありません ・や扶養者からの暴力等を理由に避難されている場合等については、 ものとみなします。)				
⑤ 申請者が属する世帯の状況に記入いただ	いた児童については、扶養していることに相違ありません。				
⑥ 給付金の支給要件の該当性等を審査等す うことや必要な資料の提供を他の行政機関	「るため、市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行 関等に求める・提供することに同意します。				
⑦ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の	D提出を行います。				
8 この申請書は、市において支給決定をした					
市が支給決定をした後、申請書(請求書) 月30日までに、市が申請・請求者に連絡・	の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年4 確認できない場合に、給付金が支給されないことに同意します。				
□ ことが判明した場合には、給付金を返還しる	·				
① 同一世帯について、住民税非課税世帯また 受給していた場合には、返還します。	たは、住民税均等割のみ課税世帯支援給付金を受給済ではありません。				
提出書類					
✓ 住民税非課税世帯支援給付金申請書(請求書) (申請を必要とする世帯の場合)(本書) ※必要事項をご記入ください。					
✓ 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』 ※申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート、在留カード等の写し(コピー)をご用意ください。					
 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』 ※ <u>通帳やキャッシュカードの写し(コピー)</u>など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。 					
✓ 【離婚された場合のみ】『基準日(令和5年12月1日)までに離婚したことが確認できる書類の写し(コピー)』 ※戸籍謄本等の写し(コピー)等をご用意ください。					
本申立ての内容に相違ありません。 チェック漏れや添付書類の不備があ					
令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 申請者氏名 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○					
■代理手続・受給を行う場合のみご記入ください(※ <u>代理人の本人確認書類の写し</u> を添付してください)					
代理人の氏名	代理人住所 および 連絡先				
理 人	電話 ()				
世帯主(受給者)との関係 代理人生					

1. 同一世帯 2. 法定代理人 3. その他 ()

(FI)

署名(又は記名押印)

世帯主 氏 名